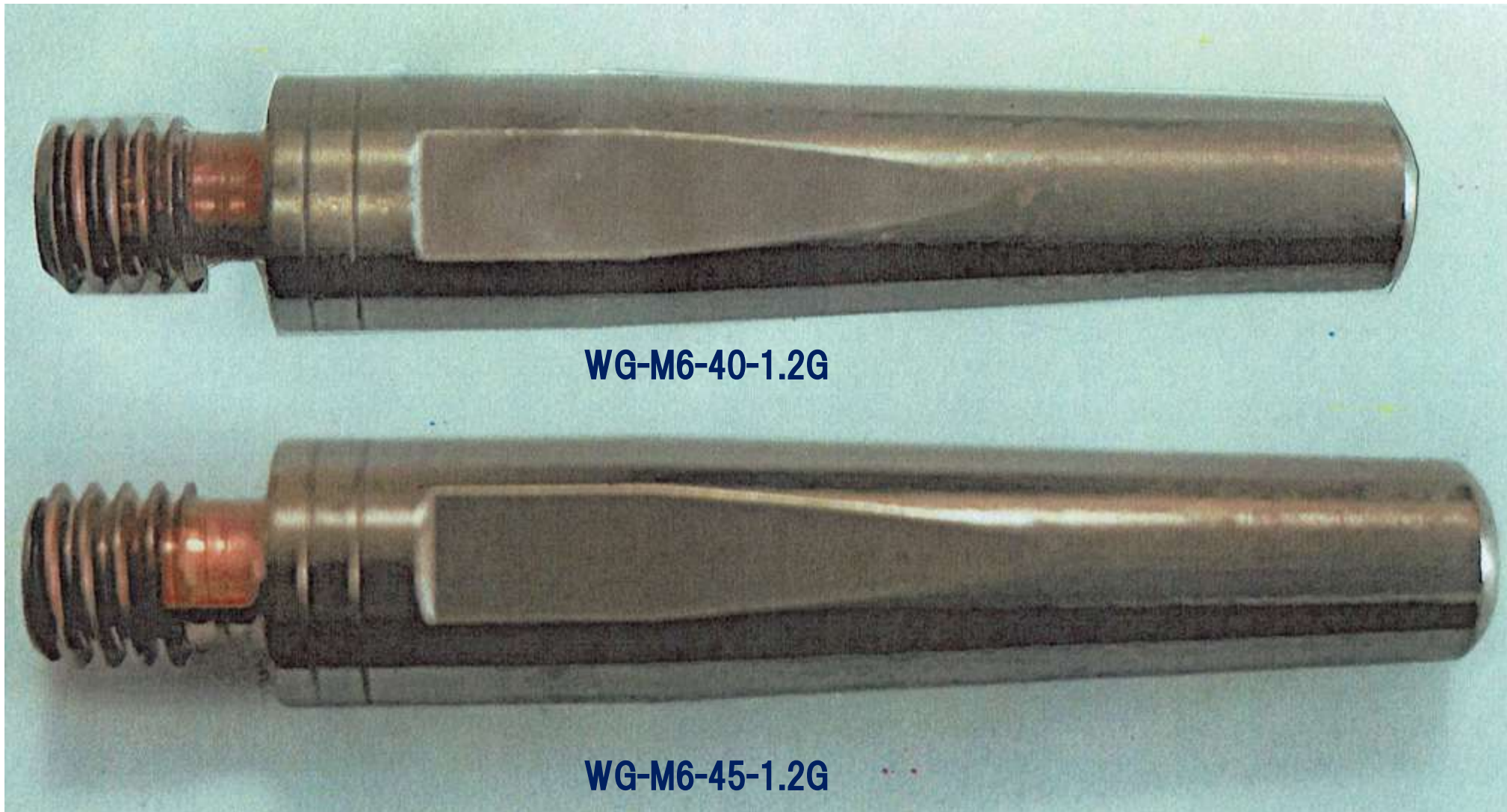


新製品(好評発売中)

グラファイト塗布したタングステン入りチップ



グラファイト塗布のタングステン入りチップの特徴

特徴1

- ◆ チップ先端部内面に高温での摩耗に強いタングステンを含浸させることにより、シンクロフィードタイプの溶接機にも耐えられる長寿命チップである。
- ◆ 融点が3400℃と高いグラファイトを塗布・浸炭することにより、スパッターの付着が少なく、付着しても剥離しやすい。
- ◆ 生産は中国でなされ、チップの価額が他のタングステン入りワイヤに比べて安価である。
- ◆ タングステンの電気伝導度はアルミニウムについて良い。
- ◆ 従来のチップと同形状であるので、置き換えが容易である。

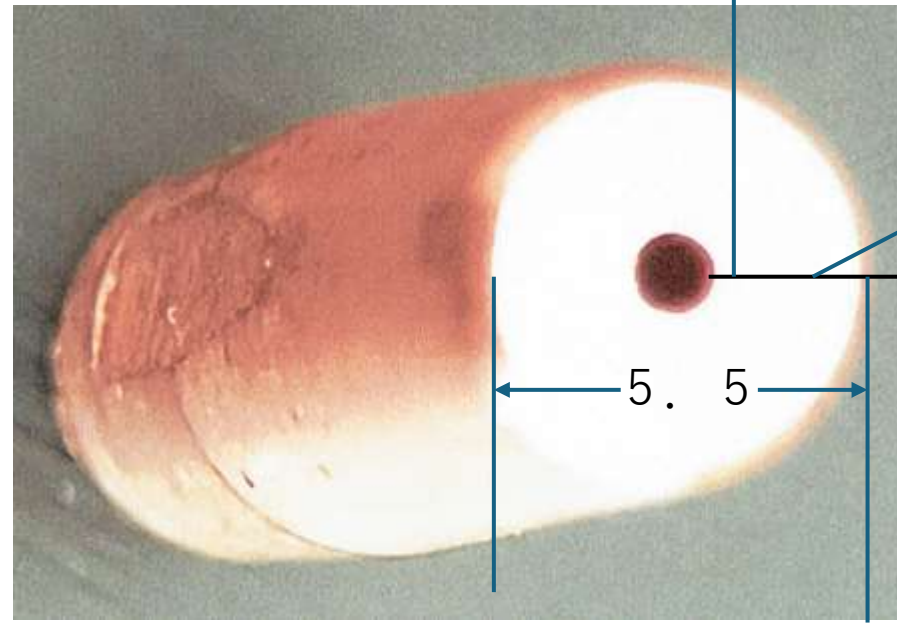
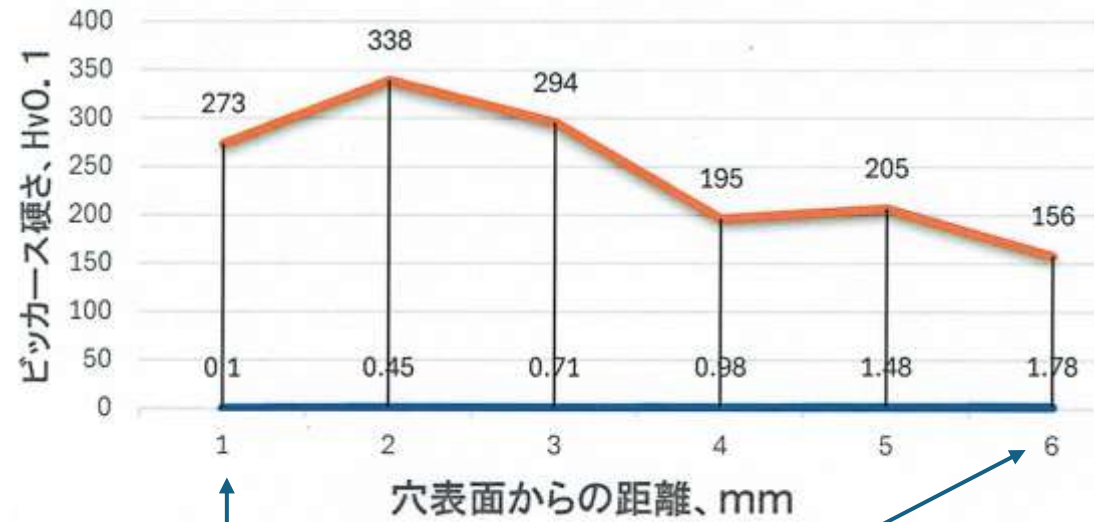
チップ先端部のビッカース硬さ分布

給電チップの材質をワイヤ送給穴表面部からチップ表面部にかけて、タングステン濃度を变化させているチップであるので、チップの硬さも右上の図のように变化させている。

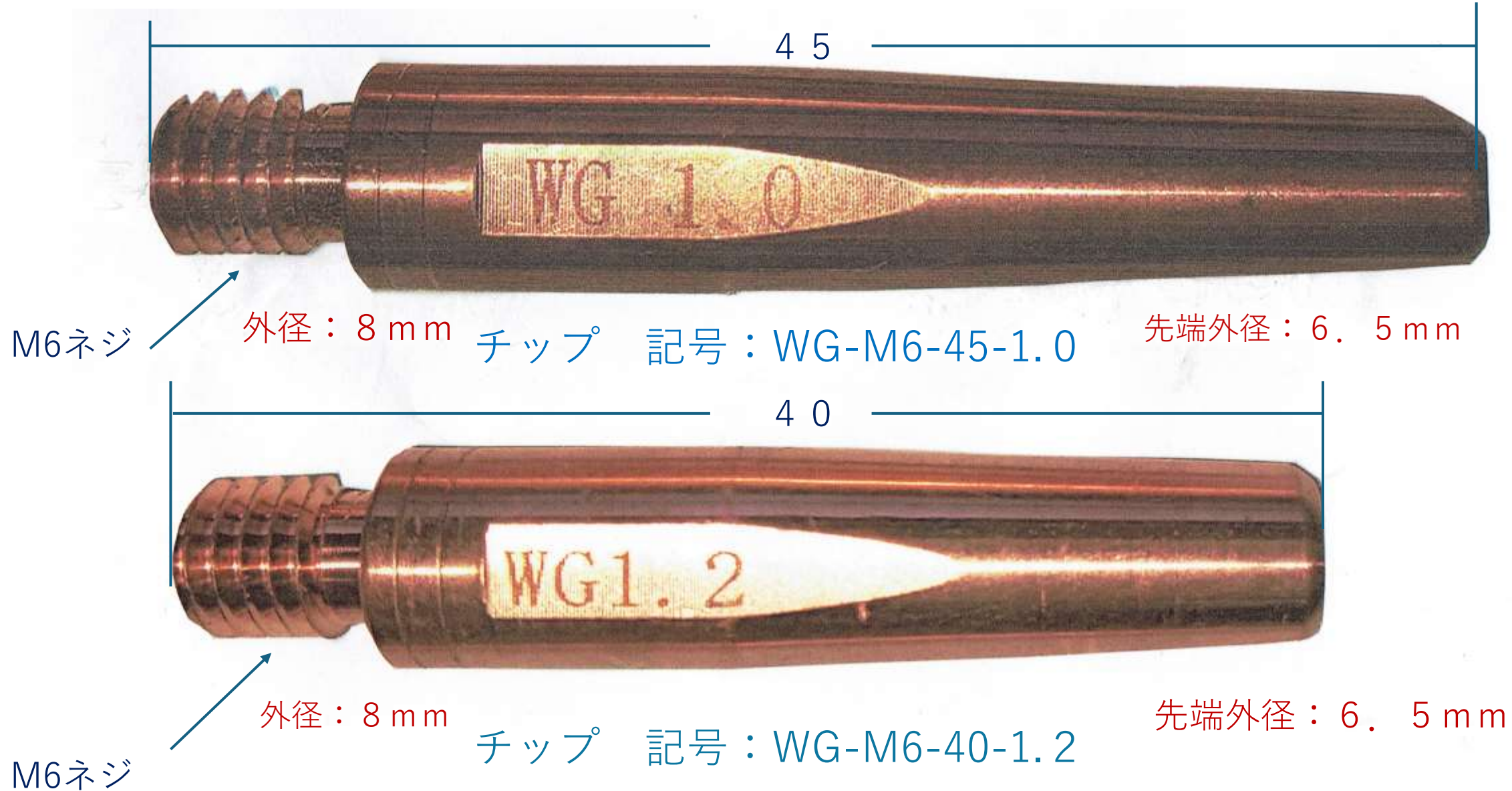
タングstenは硬く、電気伝導度も高いので、高温での耐摩耗性が改善されている。

よって、**シンクロフィードの溶接機**などで、チップの耐摩耗性が大きく改善されている。

チップ硬さへのタングstenの影響



タングステン入りチップの形状(グラファイト塗布前)



タングステン入りチップの記号と形状

